



JEEF のオンラインへの挑戦・ 2021 年を振り返って

誰ひとり取り残さない 環境教育を目指して

JEEFでは「誰ひとり取り残さない環境教育」の実施を目指し、日本や海外で環境教育の普及啓発を進めています。長らく対面での講座実績を重ねてきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴いオンライン講座を開催したところ、大きなメリットがあることが分かりました。海外や遠隔地にお住まいの方や対面講座実施時にタイミングが合わなかった方、病院に入院している子など、これまで私たちがプログラムを提供できていなかった方々にお届けできるようにしたのです。

この機会に、これまでのJEEFの実績を生かして多数の事業をオンライン化して提供しました。

市民のための 環境公開講座

「認識から行動へ」をキーワードに、1993年に開講し、SDGsやサステナブルをキーワードに毎年開催しています。

市民の皆様と共に環境問題を理解し、それぞれの立場で具体的に行動することを目指し、JEEFと損害保険ジャパン株式会社、公益財団法人SOMPO環境財団との三者共催で取り組んでいます。

昨年度よりオンライン化し、今年は9月から12月まで全9回、企業の取り組みや環境分野の研究などをお話し頂きました。公式ウェブサイトでダイジェスト版がご覧頂けます。



9月29日開催『サンゴとサンゴ礁生態系の現状』講師：東京経済大学大久保奈弥氏



<https://www.sompo-ef.org/kouza/kouza2021/>

環境リーダーシップ講座 2021

JEEFとバードライフ・インターナショナル東京、コンサベーション・インターナショナル・ジャパンの3団体が連携し2017年～2020年まで取り組んだSATO YAMA UMIプロジェクトの後継事業として、幅広い人材育成を行いました。

生物多様性に興味がある方・海外で保全活動を実施したい方等に、関連した知識を提供し、将来的に日本国内外企業、政治、社会課題に関わる人や世界各地で環境保全に取り組む人材を育てることを目的として、海外での取組紹介などを行いました。

参加者の声

- ・生物多様性という言葉から生き物を想像しがちだが、経済など話が多岐にわたっていて面白かった
- ・商品を選ぶ時、少しでも意識を変えることで、地球の裏側に影響が及ぶことを実感した

持続可能な社会をめざす 「自然学校」の学び オンライン講座

2021年5月に行なったところ好評をいただき、9月から第2期を開催しました。「ESD / SDGs時代の自然学校」などをテーマにJEEFにゆかりのある自然学校や環境教育の現場の方のお話を伺いました。

環境教育ラジオ 「私の本棚」

環境教育実践者や研究者をゲストにお迎えし、活動、研究、そして人生に影響を与えた一冊をご紹介頂く音声配信を開始しました。JEEFウェブサイトから直接聞くことができます。動画ではなく音声だけの情報提供に挑戦しました。

GEMS講座

ステイホーム期間中に、オンラインでも探究的な学びをつくるワークショップを開発しました。

院内学級のお子さんへの講座は、事務所でGEMSプログラムを実施したり、山梨・清里の森とつないで自然観察をおこなったりしました。水族館バックヤードからの配信では、普段見ることのできない水槽の裏側を見学できました。

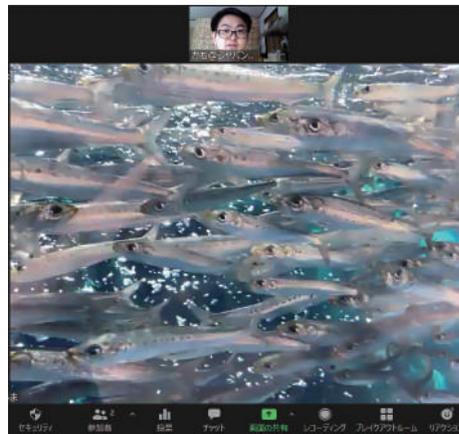
平日夜3回シリーズでお届けしたGEMS夜大学では、これらのワークショップを大人対象に実施しました。オンラインワークショップの組み立て方の工夫や、対面にも応用できる好奇心のくすぐり方をお伝えしました。



<https://www.jeef.or.jp/activities/eeradio/>



録画配信、ライブ配信、音声のみなどさまざまな形で配信することで多様なステークホルダーにアプローチできます。JEEFの強みである多方面のネットワークを活用し、魅力ある情報をこれからもお届けしていきます。





思いを未来につなげる

かけがえのないこの地球で、次の世代も心豊かに、笑顔で暮らしていけるように。この一年、オンラインでの環境教育という未開の分野を切り開いてきました。さらに大きなチャレンジをしながら、持続可能な未来の実現を目指します。ご寄付・入会していただくことで、より多くの人々に環境教育を提供できます。ぜひ、あなたの力を貸して下さい。

寄付をして支える

<https://www.jeef.or.jp/joinus/#tab02>

Giving December 寄付月間 2021 ～欲しい未来へ、寄付を贈ろう～

あなたはどんな未来を想像しますか？

JEEFは寄付月間(Giving December)の理念に賛同し、パートナーとして参加しています。頂いた寄付は、主に下記の活動のために使わせて頂きます。

- ★ 自然の中に出かける機会が少ない子どもたちに向けた、身近な自然を感じる環境教育プログラムの提供。
- ★ 社会生活を営むうえで困難や心配を抱える方々に向けた、自然の魅力・癒しを体感できる環境教育の推進。

是非この機会に寄付を通してJEEFの活動を応援してください。寄付を2000円以上いただいた方にSDGsバッジを、5000円以上いただいた方にはオリジナル野帳もプレゼントします。



● マンスリー寄付

クレジットカードで毎月同じ額を寄付する仕組みです。

● 一般寄付

任意の額を寄付する仕組みです。
クレジットカード・銀行振り込み・郵便振替でうけたまわります。

会員として支える

<https://www.jeef.or.jp/joinus/>

機関誌「地球のこども」年2回お届け・JEEF主催事業割引・メルマガへの情報掲載など特典があります。

- ・ 普通会員 年会費 6,000円
- ・ 学生会員 年会費 3,000円
- ・ 団体普通会員 年会費 20,000円 入会金 10,000円
- ・ 賛助会員 年会費 一口 100,000円

フリマの売り上げで支える

https://www.mercari.com/jp/help_center/article/978/

フリマアプリ「メルカリ」の売上金(メルペイ)を循環型社会を普及する団体へ寄付する仕組み「メルカリ寄付」。JEEFは寄付先団体へ選出されています。

メルカリ寄付
役目を終えたものを、
寄付金に。mercari



パソコンの購入で支える

<https://zeropc.jp/>

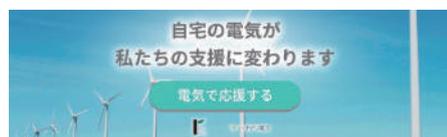
廃棄されたパソコンを修理・再生し環境負荷ゼロを目指すエシカルパソコン「ZERO PC」を購入する際、売上の3% (毎月21日は5%)がJEEFに寄付されます。



電力会社の切り替えで支える

<https://hachidori-denryoku.jp/>

環境に配慮した電気を提供する電力サービス「ハチドリ電力」にすると、電気使用料の1%がJEEFに、さらに1%が自然エネルギー発電所の基金に支払われます。



寄付についてのご相談は、お気軽に担当までご連絡ください。

寄付担当 吹留 (ひいどめ)、加藤

電話：03-5834-2897 メール：kifu@jeef.or.jp

様々な形でご支援いただくことができます
JEEFと一緒に、魅力的な学びの場を増やしていきましょう



「私は失敗したことがない。
ただ、1万通りの、
上手くいかない方法を見つけたただけだ」
と、トーマス・エジソンは言った。

思い通りにいかなかったことを
“失敗”とするのか“発見”とするのか。
その判断は何によってされるのだろうか。

自然の中で過ごす
思い通りにいかないことの方が
おもしろく感じることもある。

時間にとらわれず、
効率を求めない場所では、
失敗を発見と感ずるゆとりができる。

そのゆとりはアイディアの源泉。
遊んで、笑って、世界を変える。

『地球のこども』編集チーム

鴨川 光 / 垂水 恵美子 / 山口 泰昌 / 吹留 純子



website <https://www.jeef.or.jp/>

facebook <https://www.facebook.com/NGO.JEETF>

『地球のこども』2021年冬号（通巻218号）2021年12月1日発行 公益社団法人 日本環境教育フォーラム
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-38-5 日能研ビル1階 TEL: 03-5834-2897 FAX: 03-5834-2898 E-mail: nl@jeef.or.jp
発行人: 川嶋直 企画/編集: 『地球のこども』編集チーム © Japan Environmental Education Forum Printed in Japan 価格: 1,200円 (税込)

